

いきいき情報



住基ネット稼働でプライバシーが危ない 市民の不安・反対の声を堺市は聞け!

八月五日より住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)が稼働し、すべての国民に十一桁の番号が割り振られ、国の外郭団体がコンピューターで一元管理することになります。

稼働の前に「個人情報漏洩の不安や国民総背番号制につながるのでは」と反対の声が広がってきました。来年八月からは、住民に対するICカードの配布も始まりです。

ICカードが個人を丸裸に

カードが様々な情報管理・監視システムと結びつけば、私たちの生活は丸裸にされ、超監視国家が現実のものになるとの声もあります。

政府は「個人情報の保護に万全を期す」との改正住民基本台帳法の附則も無視し、住基ネットを見切り発車しました。

横浜市が、住基ネットへの情報送付を個人選択にするなど、全国の六自治体が初日接続を見合わせています。

市議団延期・再検討を要請

日本共産党堺市議団も七月十五日に市長に対して、住基ネットの実施の延期・再検討を国に要望するよう申し入れを行いました。

また、八月二日の電算審議会でも、「堺市電子計算組織の運営に関する条例」を根拠に堺市としても、住基ネットにより個人の情報漏洩の恐れがある場合には、住基ネットとの切断などの処置をとるべきだと主張しました。

日本弁護士連合会情報問題委員会

副委員長 大江洋一 弁護士の話

コンピュータの集積能力と検索能力は、人々の行動を把握・記録・分析することができ、「尾行」や「覗き見」などしなくとも、個人の行動を補足し、その情報をもとに人を支配することが可能となる。

資本主義社会は少数者が資本を独占して多数者を支配したが、現在では情報を独占することによって人を支配するという新たな時代になってきている。また、個人情報情報業者はサラ金やカード取引や銀行取引などを詳細に把握して売買している。ハッカーやストーカー、犯罪者に悪用される危険も増大し、みずほ銀行のような過失やトラブルによる社会への破壊的な影響も懸念される。住基ネット問題を契機に情報問題に目を向け、真の個人情報保護制度の確立を緊急に実現しなければならぬ。



日本共産党堺市会議員団

<http://www.jcp-sakai.org>

四本正士	229-	2711
せりう幸一	245-	6082
奥村健二	299-	8969
くりこま栄一	244-	0517
城勝	298-	6362

いぬい	236-	2822
森谷	270-	7308
石谷	232-	1485
岡井	255-	2568
平松	259-	2883

奈良谷 けい子	292-	5507
日本共産党泉北ニュータウン		
生活相談所長		
げん中 みおこ	297-	7989

国保料の大幅値上げ

「これはひどすぎる！」 各支所に二万人もの人が押しかける

「なんでこんな国保料が高くなつたの」「払いたくても仕事がなく収入が減つたので払えない」と、七月に入つて市役所の国保の窓口は相談にきた人で連日あふれました。七月に市から送られてきた保険料の通知書を見て、これほどひどい値上げとは思わなかつたと怒る人など、問い合わせや抗議、相談などのために、二十日間で六つの支所に約一万人もの人が押しかけました。

市民の困惑や怒りも当然

この深刻な不況のなかで、ただでさえぎりぎりの生活を強いられているのに、四月からの保険料は、一人当たり平均

で約十五%、年一万一六二八円、三人世帯で約三万五千円も高くなつていっています。

ある夫婦と子供三人(高校生二人、中学生一人)の五人家族、年間所得が二百三十万円の家帯の場合、保険料は年三十九万円から四十六万円に約十八%、七万円も高くなつたのです。この家庭の場合、子供の教育費にもっともお金がかかるときなのに、月二十万円足らずの所得で約四万円もの保険料が払えるはずがありません。

湊保育園の園児十九人が「シックハウス症状」と診断

特殊吸着シートが、有害物質を除去する効果を発揮か！

この四月に堺市が民営化したばかりの湊保育園におけ



湊保育園

員が市長の値上げ提案に賛成したからです。日本共産党は、

これを受け保護者会は、全児童を安全な場所へ緊急に避難させること。数値を厚生労働省の指針値以下にすること、を当局に要望しました。特殊シートにより指針値を下回る

特殊吸着シートが、有害物質を除去する効果を発揮か！

この四月に堺市が民営化したばかりの湊保育園におけ

その一方で園側は、NPO法人「シックハウスを考える会」の提案を受け、八月初旬有害物質を吸着する特殊なシートを保育室に敷き、再検査を行いました。十四日発表の検査結果では、特殊シートを敷いた保育室での数値は大幅に減少し、国の指針値を下回る効果が出ています。

七月初旬に実施された児童の健康診断では、十九名がトルエンの影響が考えられるシックハウス症状が出ており、四一名がなんらかの症状が出現」と報告されました。床の張替え実施も、トルエンの数値は逆に上昇

吸着シートの効果が現れていることは喜ばしいことですが、なおかつ最悪の場合のことも想定し、市は児童の緊急避難場所についても、あらかじめ確保しておくべきです。

七月中旬には、園側は特に数値の高い二保育室の床の張替を行いました。ところがトルエンの数値は、下がるどころか逆に上昇し、これまで検出されていなかった「ホルムアルデヒド」まで検出されるという結果になりました。

これまでも、対応が後手後手になって、保護者の不信を募らせることが何度もあったわけですから、このことを教訓として、法人側との協議を図りつつ、迅速な対応に努めるべきです。

有事法制許さぬたたかい、さらに 秋の臨時国会で必ず廃案に



連日堺東駅前で行った宣伝行動に立ちあがった市議員

小泉内閣は、有事関連三法案を今国会で成立させることが出来ませんでした。これは、「日本を戦争する国にするな」

「憲法第九条守れ」の国民の声と運動の成果です。日本共産党議員団も各地域で反対運動に取り組みながら、堺東駅

前では二ヶ月連続で請願署名活動と宣伝を行いました。

有事法案は、アメリカの戦争に自衛隊を参加させ国民総ぐるみ協力させるものであることが国会審議で明らかになりました。現在でもインド洋で三隻の自衛隊艦船がアメリカ軍に後方支援をしています。この艦船が攻撃を受ければ、今の法律では直ちに撤退しなければなりません。

核兵器も戦争もない世界へ！ 原水爆禁止世界大会 七〇〇〇人が参加！



かつてなく核戦争の危機が迫る中で迎えた、「原水爆禁止二〇〇二年世界大会」が八月二日の国際会議を皮切りに九日までひらかれ、なら谷けい子議員が広島大会に参加しました。

分科会では、「テロ・報復戦争・有事法制に反対しよう」「被爆者の体験を伝え、二度と同じ過ちを繰り返さないように」など、核兵器廃絶にむけた活発な討論や交流が行われました。

地方自治体のあり方の視点が必要であることが強調されました。

住民本位の真の自治を

堺市における、鳳凰南地域

自治体 学校 脱ダム宣言の長野で開催

そんな無茶なことはそう簡単にはできない、とたかをくくつてはいけなさと訴えられました。

また、市町村合併の問題では、自治組織全体の構造問題

「住民本位」の地方自治体の確立にむけて、七月二十六日から長野で開かれた「自治体学校」に、日本共産党堺市会議員団からは十人が参加しました。脱ダム宣言で、公共事業のあり方が大きな関心事になっていく長野県での開催に期待がもたれました。

シンポジウムでは、小泉内閣が押し進めている「構造改革」が一段と悪質になっており、福祉や医療、雇用など、

と臨海地域が緊急整備地域として指定を受けた「都市再生特別措置法」の問題については、その内容が「民間の力を都市に振り向け、経済再生を実現する」「土地の流動化を

通じて不良債権問題の解消をはかる」などを「戦略的視点」としていることが明らかであり、都市の再生と言つものの、地域住民の安全やくらしやすさ、地域産業の活性化という視点からではないことが解明されました。

参加した各議員は、高齢化問題や環境問題などそれぞれ分科会や講座、シンポジウムで多くのことを学んできました。そのことを生かし、住民本位の真の自治体を確立するためにがんばる決意です。

日本共産党も、核兵器全面禁止、核廃絶にむけた運動を大きく広げるために、みなさんと一しょに頑張ります。

党議員団

国保料や学校設備の改善など要望

6月議会報告・予算要望の懇談会に二十三団体が出席し、活発な意見交換

日本共産党堺市会議員団は、七月九日市民団体との「議会報告・予算要望の懇談会」を福祉会館で開催し、二十三団体三十人が参加しました。城幹事長代行の議会報告では、有事法制や合併問題、「鉄軌道基金」、介護保険の見直しなどの問題点を指摘し、議員団が連日堺東駅前で行っている有事法制廃案を訴える宣伝署名活動や、それぞれの

問題について議員団の取り組みを紹介し、方針を示しました。また、市民からは「高い国保料の減免制度を充実してほしい」「敬老パスの実施を」「学校の施設の充実を」など多くの要望、意見が活発にだされました。議員団では、これらの要望を受けて、市民の切実な願いに即した来年度予算になるよう市に要望していく考えです。

写真「活発な意見が交換された市民団体との懇談会（福祉会館）」



9月議会の日程

- 8月30日 議会運営委員会
- 9月3日 本会議 (提案説明)
- 5日 議会運営委員会
- 9日 本会議 (大綱質問)
- ~11日
- 13日 市民環境経済委員会
- 17日 厚生委員会
- 18日 建設委員会
- 19日 文教委員会
- 20日 総務委員会
- 24日 議会運営委員会
- 26日 本会議 (採決)

日本共産党の代表質問の予定日は9月9日(月)の2番目の予定です。9月3日及び26日の本会議は午後1時開会。その他の日は、すべて午前10時開会予定です。

介護保険料に怒る

「堺一揆の会」結成される 保険料の不服審査請求を!



一揆の会のパンフレット

今年で三年目を迎えた介護保険は多くの問題を持っていきます。なかでも、年金受給者から強制的に徴収する保険料は、年金受給権を侵害しており、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を害しているとの視点から、介護保険料に怒る堺一揆の会が、このほど結成されました。

保険料は、月額一万五千元以上の年金からも問答無用で天引きされています。しかし、保険料を納めているから誰でも利用できるかといえ、要介護認定を受けなければ利用できません。もっとも高齢者の十五%程度しか利用しないだろうと推定したの制度ですから、保険料をとられるだけの「掛け捨て保険」となっています。

これに対し、介護保険料不服審査請求の運動が広がり、大阪全体で約千三百人が請求をおこなっています。

「堺一揆の会」は不服審査請求を高齢者に呼びかけるとともに、来年度十四%の引き上げを計画している介護保険料の引き上げをおこなわないこと、当面、非課税高齢者は保険料を無料とすること、また、低所得者の介護サービス利用料の減免制度をつくることなど、を堺市に要望していくことを決めました。

「堺一揆の会」連絡先は電話〇七二(二五二)五一一八 福井方まで。

委員会名	視察日程	視察先都市と主な視察内容	日本共産党の参加議員
市民環境経済委員会	7月16~17日	広島市「西部リサイクルプラザ」、倉敷市「倉敷ファッションセンター」、岡山市「ママカリフォーラム岡山」を視察	四本・栗駒
厚生委員会	7月24~25日	東京・台東区の「児童虐待防止ネットワーク」及び「児童館での取り組み」「幼保一元化」などで現地、川崎市の「かわさき総合ケアセンター」を視察	芹生・岡井 奈良谷
文教委員会	7月30~31日	東京・千代田区の「幼保連携事業」について、千代田区内の小中学校における「民設民営学童クラブ」を視察	乾
総務委員会	8月6~7日	札幌市で「DV対策」及び「都市経営」の基本方針を調査。札幌市内の「DV対策(民間シェルター)」を視察	奥村・平松
政令指定都市対策特別委員会	8月12~13日	藤沢市及び静岡市で「合併問題」に関して	四本・奥村

視察報告